

(一面より続く) これは三十二年度における、尤も重大施策の一つである、町界町名変更に伴う複雑多岐に亘る事務を可及的速やかに、円滑に処理し、以つて都市計画完成遂を名実本町三十一年度において述べましたとおり。

一、教育施設の拡充強化
二、商工消防會館の建
三、網掛川護岸工事
四、蒲生田道路の完全
五、橋梁道路の改修補
六、天神公園の施設完
七、住宅建築
八、農道新設及び補改
九、觀光施設の充實
一〇、町界町名変更の
一一、別府川二六年治
一二、上新道城之坂開闢
及び岩原向江町間
拡巾舗装化

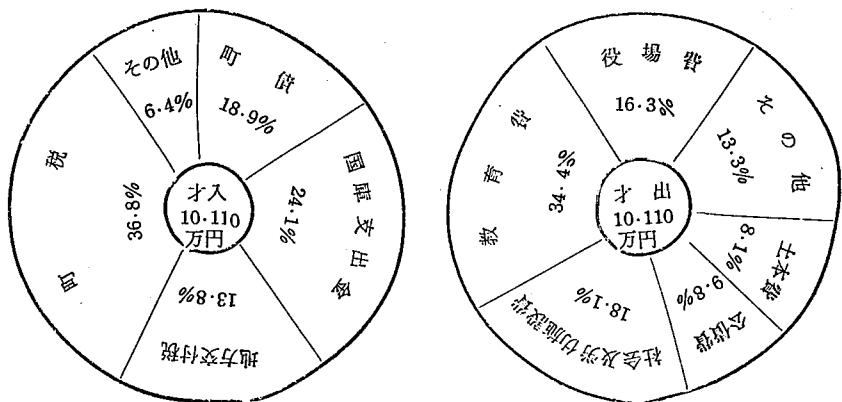
一三、県道郷田坂の舗
地
一四、治山關係砂防工事等があげられると存じます。

本三十二年度当初予算は、一方急増した公債費償還をかゝえ、從而反面一般町費に多くの施設上の経費充当が不可能の状態の中においては、なお且つ、施すべき策は施はされ、取るべきはとり、捨てるべきは捨て、切るべきは切るといふ一大方針で更に、基本的には黒字健全財政を堅持するといふ基本を貫いた次第であります。そのものとは毛頭考えます、そこに編成上の未曾有の困難さが伴い、そのあります。かかるが故に本年度予算案は決して上級心たるや誠に言語に絶し、その惨憺たるや実に形容に表現し難いものがあります。かくするが故に、本のものとは毛頭考えませんが、本職としては議会並びに町民に忠実をモトとしてのみ編成したものに他なりませんので執行部当局の意の存する所を存分御しんしやく情状御酌量の上慎重審議

共に果さうとするものであります。
なお、特別会計上水道事業の收支不足額に三〇〇万円を計上いたしましたが、初予算の大綱であります。重点施策は、先刻も申しております。

一、国有資産等市町村
付金及び納付金一二
万四千円が新らしく
付若しくは納付さる
ようになつたこと
二、使用料、手数料にて
いて三六万七千円の
は住宅新增建設の分
は增收であります。
三、先般議会において
重審議の結果御英断
頂き新設することの
来ました都市計画補助
四八万円であります
これ等の諸財源をみて
て、そこに歳入増により
本町施策が塗炭の苦し
に喘ぎ乍らも強力な重
施策を打出すことが出来
ますことを、心からお
申し上げる次第であります。
なお溝辺合併が実現
て閉会した。

32年度予算等可決



昭和32年度當初予算額

歳 入		歳 出			
歳 款	予 算 額	%	歳 款	予 算 額	%
町 税	37・174・000	36・8	議 会	費 2・212・122	2・2
地 方 交 付 税	14・000・000	13・8	役 場	費 16・435・815	16・3
公 営 企 業 及 財 産 収 入	377・913	0・4	消 防	費 1・744・030	1・7
使 用 料 及 手 数 料	4・432・881	4・4	土 木	費 8・226・100	8・1
国 庫 支 出 金	24・333・622	24・1	教 育	費 34・724・716	34・4
県 支 出 金	630・613	0・6	社 会 及 旁 例 施 設	費 18・345・983	18・1
寄 附 金	300・000	0・3	保 健 衛 生	費 731・880	0・7
繰 越 金	1・063		産 業 經 濟	費 2・611・622	2・6
雜 収 入	756・540	0・7	財 產	費 749・035	0・8
町 債 債	19・100・000	18・9	統 計 調 査	費 25・700	
			選 公 諸 予 支	費 334・448	0・3
			諸 債 出 備	費 9・934・981	9・8
				費 4・630・200	4・6
				費 400・000	0・4
合 计	101・106・620	100	合 计	101・106・620	100

昭和32年度本町の 円芸振興について

らのの つ。のと糰取か一もま米 す薬 密部め侵 申にがる

(3) 堆肥場の整理について
堆肥は槽の中によく整理して積み、むしる等で表面を覆つて置き、「は」が卵を産みつけないようになること。
堆肥の切替は少く共十日以内に積替をやつて表皮の部分を中心に入れること。

集団しているところを、
學に驅除することは容易
である。

スペースの關係上
蚊」の駆除方法とか
駆除薬剤の事につい
て掲載出来ませんの
に次号にお知らせす
ることにしますが、
以上の事を実施すること
によつて、「はえ」の撲
滅を期すことができる
のであります。

衛生組合を作つて
撲滅しよう

各人が個々バラ／＼に駆
除を行つたのでは効果がう
まいと考えられますので、
古部落単位に衛生組合（仮
称）を組織していただき、
組織の力によつて「はえ」
と蚊の撲滅に部落民が一致
團結して実行されると効果
が大きいと信じます。部落
の徹底を行はれ、又駆
除計画が立てられた向は至
話し合い、自主的組合の使
用されることを切望いたし
ます。衛生組合を設立して
おられましたので申込み下さ
るが遺いたします。

なお、薬剤のあつせんも
いたしますので申込み下さ
。（民生課衛生係）

集団しているところを、
拳に駆除することは容易
である。

スベースの関係上
次号にお知らせす
ることにしますが、
以上の事を実施すること
によって、「はえ」の撲
滅を期することができます。
のであります。

衛生組合を作つて
撲滅しよう

各人が個々バラ／＼に駆
除を行つたのでは効果がう
る、と考えられます。約
廿四部落単位に衛生組合（仮
名）を組織していただき、
組織の力によつて「はえ」
と蚊の撲滅に部落民が一致
協結して実行されると効果
が大きいと信じます。部落
話し合い、自主的組合の
生まれることを切望いたし
ます。衛生組合を設立して
駆除の徹底を行はれ、又駆
除計画が立てられた向は至
ります。急患御一報下さい。薬剤の使
用その他の指導には係員を
お預けいたします。

なお、薬剤のあつせんも
いたしますので申込み下さ
い。（民生課衛生係）

